



ヨーロッパ感覚あふれる、きれいなニューZだが、中味はカリカリの駿足マシン。エンジンはL28改の総排気量3096cc。ボア・ストロークは89mm×83mm。インに44mmのビッグバルブを入れ、エグゾースト側には特殊加工のバルブを用いる。ハイカムは非対称。キヤブはSOLE X 44φ。

「今日は慣らしで来たので、全開に回せないのが残念だけど、この次は楽しみや」とオーナーの森さん。



エンジンはL28改の2950cc、ボア・ストロークは89mm×79mm。ポート研磨、F1オリジナルピストン、クラシック、コンロッド・バランス研磨、軽量フライホイール。電磁ポンプ2個、燃焼室F1オリジナル、ハイカム74-76。44φキヤブで完全武装。



ミッションは240Z用、デフはフアメナル3.9のリミテッド。タイヤはビレリCN36・225/60VR14、アルミホイールはRSワタナベ。排気はタコ足、50φマフラで抜く。外観はまったくのノーマル（唯一ヨーロッパ仕様のグリルが入っている）だが、F1でチューニングされたエンジンはまさに怪物。オーナーは伊藤くん。

